

問 今後のコロナ対策支援と対応

答 医療機関への協力金を検討



加藤 克之 議員 政新会

問 高齢者に市内で利用できる商品券3千円を支給しては。

答 (健康福祉部長) 「プレミアム付き商品券発行事業」を展開しており、今のところ考えていない。

問 3回目接種のスケジュールは。

答 18歳以上で2回目接種完了から、8か月以上経過した人が対象。

12月に医療従事者、一般市民は2月21日から個別医療機関で準備。

問 ワクチンパスポートの発行状況は。

答 11月30日現在で、263件(外国人194件、日本人69件)。

問 接種券を紛失された人への対応は。

答 保健センター窓口または、郵送で再発行の受付をしている。

問 3回目の接種に医療機関への協力金の考えは。

答 1、2回目と同様に協力金を考えていく。

問 現状の公共施設計画構想は

答 順次進めていきたい

問 さくら会館の解体計画は。

答 (教育部長) 令和11年までを目標に取り壊す予定。

問 跡地利用は。

答 はなのき広場と一体に活用できる広場として整備していきたい。

問 歴史民俗資料館の開館時期は。

答 令和4年4月1日。

問 旧館の解体予定は。

答 新年度予算に請負費計上。



▲新型コロナウイルス感染症予防接種証明書の発行について



▲新型コロナウイルスワクチン接種済証再発行について



▲新歴史民俗資料館(左) 旧歴史民俗資料館(右)

問 解体後の跡地利用は。

答 有効活用を検討中。

問 開館記念として「アクトアトリウム」を開催しては。

答 開催は難しい。常設で20種の金魚水槽を設置。

問 有効活用を検討中。

答 開館記念として「アクトアトリウム」を開催しては。

問 市長総括を。

答 (市長) 公共施設の統廃合は、順次進めていきたい。施設廃止後の土地は売却を含め有効活用を図る。